

佐藤 澤野
地区の生活支援コー
ディネーター・相談
員です。よろしくお
願いします。

『気にかけ合い・支え合う地域づくり』

南中学校区（升形中学校区内）・沼須町の元気づけと紹介！

沼須町チームは、女性チームはクロバーズ、男性チームは沼須町チーム。毎週火曜日、土曜日に沼須町のゲートボール場で活動をしており、積雪でコートが使えない時は、雪が溶けた後、コートが使えるまで活動をしています。最年少は70歳で最高齢は84歳の総勢15名が所属しています。

令和3年11月17日（水）に前橋市の幸始園で行われた全国年金受給者団体連合会主催のゲートボール県大会で優勝をしていて、過去にはゲートボール協会主催の全国大会にも出場しており、沼須町チームは県内でも屈指の強豪チームです！

ゲートボールの会

おたがいさまのまちづくり

まちの元気づけと紹介！

楽しみと生きがい・見守り活動の場

13時30分のゲームスタートにあわせて皆さんやってきました。始まるまでのおしゃべりも、楽しみのおひとりで、みなさん楽しそうに話をしながら準備をしています。連絡なく来ない方がいれば心配を、帰りがけに家に寄りたりしているため、活動の役割も果たしています。ゲートボールをはじめ、みなさんそれぞれですが、今ではとても楽しく、生きがいになっています。



クロバーズと沼須町チームのみなさん

皆さん、年齢的に何かの大病を患って動脈瘤を経験された方もいます。身体を動かさず、普段からには縁はなさず、年齢や病気を気に動き、ゲートボールを楽しく会えるのが楽しみです。コート上なら良く動けるそうです。

協議体新聞の「元気づけ」紹介の記事を担当します。皆さんのご近所で元気に活躍している方や団体などをご紹介します！



沼田市社会福祉協議会
地区担当 立木さん

健康寿命を延ばす秘訣は、体操はもちろん健康に良いですが、実は人と会うことも健康維持には欠かせません。また、健康面以外にも今回紹介したような集いの場の活動も参加者の安否確認の役割も持っています。

シリーズ2

・元気に活躍している方や支え合い・絆を深め合う通いの場の活動をしている沼田市の『元気づけ』を紹介するコーナーです。

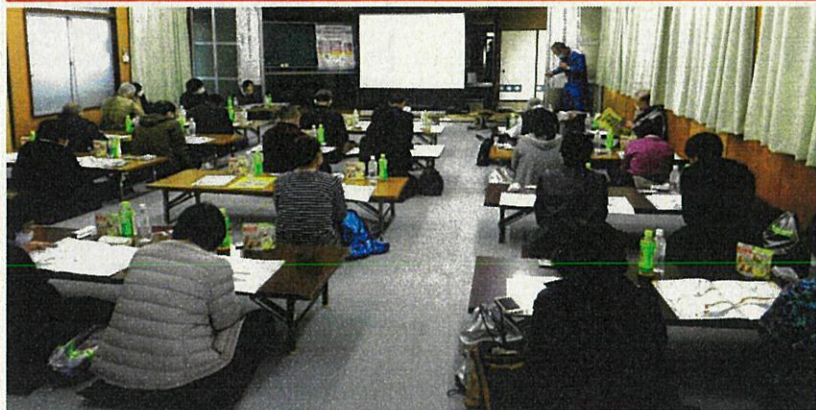
・身近な沼田市の方々がどのように過ごしたり活動しているかなどについてシリーズで紹介していきます。

・コロナ禍で活動しにくい状況が続いていましたが、ワクチン接種も進み、感染対策をしっかりとったうえで、活動を行っている団体も増えてきています。

となみイーストスマイル活動報告

回覧

『コロナ禍の災害対策講座』を開催しました！



感染対策を徹底し対面講座を開催



代表の挨拶

昨年12月3日、下久屋公民館に於いて、『災害対策講座』を開催し約30名の方が参加しました。今回はコロナ禍で自然災害が発生した際の避難所の設置や避難生活など配慮すること、沼田市防災マップの見方などについて、沼田市の役所の防災担当者にお話しいただきました。また、参加者には非常持ち出し袋と避難グッズを配布しました。沼田市からも非常食の見本を配布していただきました。このような講座や勉強会に参加することで、万が一の時に地域民が協力して有事を乗り越えられるような地域にしたいです！

参加されたみなさん、もし災害が起きたらと、自分事として真剣に講師や会長のお話に聞き入っていました！日頃から個人個人および地域ぐるみで防災対策を考えることの重要性を学びました。



非常持ち出し用備品について説明

～となみイーストスマイル 協議体について～

～参加対象～
東中学校区にお住いの皆様

- ・ 横塚町
- ・ 久屋原町
- ・ 上久屋町
- ・ 下久屋町

地域にささえあい活動
を広めよう
国が高齢化対策として進めている事業で、中学校区を一つの地域単位として、地域でささえあいの活動を広げ、社会福祉協議会、在宅介護支援センターが地域住民と一緒に考えていることから、やってくるという活動を『協議体』という名前で進めています。東中学校区は『となみイーストスマイル』という協議体名で活動しています。

支え合う地域づくりに興味のある方ならどなたでも参加できます！

おたがいさまのまちづくり
イーストスマイル新聞

R4.1月号

発行人：となみイーストスマイル代表
柄原茂男



代表
から
ひとこと

ささえあいの必要性が言われています。「お互いさま」とは、自分にできることがあれば「なにかしたい」「こんなことをしてもらおう」「ありがたい」という思いの交流からうまれるのではないのでしょうか。今できることは？知恵を出し合ひましょう。



佐藤 澤野

担当地区の生活支援
コーディネーター・
相談員です。よろしく
お願いします。

『気にかけ合い・支え合う地域づくり』

南中学校区（升形中学校区内）・沼須町の元気づけと紹介！

沼須町チームは、女性チームはクロバーズ、男性チームは沼須町チーム。毎週火曜日、土曜日に沼須町のゲートボール場で活動をしており、積雪でコートが使えない以外は冬期も休まず活動をしています。最年少は70歳で最高齢は84歳の総勢15名が所属しています。

令和3年11月17日（水）に前橋市の幸始園で行われた全国年金受給者団体連合会主催のゲートボール県大会で優勝をして、過去にはゲートボール協会主催の全国大会にも出場しており、沼須町チームは県内でも屈指の強豪チームです！

ゲートボールの会

おたがいさまのまちづくり

まちの元気づけと紹介！

楽しみと生きがい・見守り活動の場

13時30分のゲームスタートにあわせて皆さんやってきました。始まるまでのおしゃべりも、楽しみのおひとつで、みなさん楽しそうに話をしながら準備をしています。方がいれば心配を、帰りがけに家に寄りたりして「見守り活動」の役割も果たしています。ゲートボールをはじめ、みなさんそれぞれですが、今ではとても楽しく、生きがいになっているそうです。



クロバーズと沼須町チームのみなさん

皆さん、年齢的に何らかの大病を患って、中では甲狀腺がんや動脈瘤を経験された方もいます。身体を動かさず、普段からには縁はなく、年齢や病気を感ぜないほど、快に動き、ゲートボールを楽しんでいました。

みなさんに会えるのが楽しみ、ゲートボールをしている時がいちばん楽しく、コート上なら良く動けるそうです。



沼田市社会福祉協議会
地区担当 立木さん

協議体新聞の「元気づけ」紹介の記事を担当します。皆さんのご近所で元気に活躍している方や団体などをご紹介します！

健康寿命を延ばす秘訣は、体操はもちろん健康に良いですが、実は人と会うことも健康維持には欠かせません。また、健康面以外にも今回紹介したような集いの場の活動も参加者の安否確認の役割も持っています。

シリーズ2

・元気に活躍している方や支え合い・絆を深め合う通いの場の活動をしている沼田市の『元気づけ』を紹介するコーナーです。

・身近な沼田市の方々がどのように過ごしたり活動しているかなどについてシリーズで紹介していきます。

・コロナ渦で活動しにくい状況が続いていましたが、ワクチン接種も進み、感染対策をしっかりとらうことで、活動を行っている団体も増えてきています。

昨年12月8日に開催された
升形協力隊では、沼田市地域包括
支援センターの伊藤様より、
平成29年度から国が進めている生
活支援体制整備事業（沼田市では
『お互いさまのまちづくり』という名
称で推進している）について説明を
して頂いたあと、今までの升形協力
隊の活動について振り返るとともに、
今後の活動について検討しました。



おたがいさまのまちづくり 升形協力隊新聞

R4.1月号

発行人
升形協力隊代表
角田泰夫



代表
から
ひとこと

升形協力隊は、みんな
の力を合せて取り組む
ことをモットーとして
います。防災対策に取
り組んだり一人暮らし
の方も安心して暮らせ
る地区にしていきま
しょう。
コロナ禍でなかなか
集まりにくい状況が続
いていますが、出来る
ことからやっていきま
しょう。



佐藤 澤野

地区の生活支援コー
ディネーター・相談
員です。よろしくお
願いします。

升形協力隊 今後の活動について

参加者からの声に、地域
にはいろいろな活動をして
いる団体があるが、それぞ
れバラバラに動いていたり
地域に必要な活動をしてい
てもその情報が地域の人た
ちに伝わっていないため、
活動に参加したり、利用す
る人が少ないという課題が
ありました。
そこで、来年度は次の
2点を重点的に行い、地
域の連携を図っていくこと
としました。
①地域で支え合い活動をし
ている色々な団体を地域住
民に紹介する場を設ける。
②防災・防犯などの体制整
備は地域の主な団体や警
察・消防などの機関と一緒
に進めることで、有事の際
に統一した行動が取れるよ
うな地域にする。

升形協力隊地区の 支え合い活動紹介

上沼須地区には、老
人会に加入している
方々が中心になり、自
分が仕事としてやって
きたことを生かして、
地区の高齢者などの困
りごとを解決している
『お互いさまネット
ワーク』という組織が
あり、電球の交換や家
屋修繕・ゴミ捨て・犬
や猫の一時預かりなど
を行っています。
また、地域住民が班
を組んで、地域の空き
家の見回りなどを行っ
ています。
このような地域住民
主体の支え合い活動
を紹介する会を
企画します。

～升形協力隊 協議体について～

国が高齢化対策とし
て進めている事業で、
中学校区を一つの地域
単位として、地域でさ
えあいの活動を広げ
る取り組みを、沼田市
や社会福祉協議会、在
宅介護支援センターが
地域住民と一緒に考え、
出来ることからやって
いこうという活動を
『協議体』という名前
で進めています。
南中学校区は範囲が
広いいため『升形協力
隊』と『まちなかきず
なの会』という二つの
協議体に分かれて活動
しています。

升形協力隊 対象地区

- ・戸鹿野町
- ・新町
- ・沼須町
- ・上沼須町
- ・栄町

支え合う地域づくりに興味のある方なら、どなたでも参加出来ます！



『 気 にか け 合 い ・ 支 え 合 う 地 域 づ く り 』

南中学校区（升形中学校区内）・沼須町の元氣びと紹介！

沼須町チームは、女性チームはクロバーズ、男性チームは沼須町チーム。毎週火曜日、土曜日に沼須町のゲートボール場で活動をしており、積雪でコートが使えない時は、雪が溶けた後、コート以外で活動しています。最年少は70歳で最高齢は84歳の総勢15名が所属しています。

令和3年11月17日（水）に前橋市の幸始園で行われた全国年金受給者団体連合会主催のゲートボール県大会で優勝をしていて、過去にはゲートボール協会主催の全国大会にも出場しており、沼須町チームは県内でも屈指の強豪チームです！

ゲートボールの会

おたがいさまのまちづくり

まちの元氣びと紹介！

楽しみと生きがい
見守り活動の場に

13時30分のゲームスタートにあわせて皆さんやってきました。始まるまでのおしゃべりも、楽しみのひとつで、みなさん楽しそうに話をしながら準備をしていました。連絡なく来ない方がいれば心配をして電話をしたり、帰りがけに家に寄りたりしているため、いわゆる「見守り活動」の役割も果たしています。

ゲートボールをはじめたきっかけは、みなさんそれぞれですが、今ではとても楽しく、生きがいになっています。



クロバーズと沼須町チームのみなさん

皆さん、年齢的に何かの大病を患って、中には甲狀腺がんや大動脈瘤を経験された方もいます。そんな中でも、普段から身体を動かすことで、年齢や病等には縁はなくて、年々軽快に動き、ゲートボールを楽しんでいるのを楽しんでいます。コート上なら良く動けるそうです。



沼田市社会福祉協議会
地区担当 立木さん

協議体新聞の「元氣びと」紹介の記事を担当します。皆さんのご近所で元氣に活躍している方や団体などをご紹介ください！

健康寿命を延ばす秘訣は、健康維持には欠かすことができません。また、健康面以外にも、今回紹介したような集いの場の活動も持っています。

シリーズ2

・元氣に活躍している方や支え合い・絆を深め合う通いの場の活動をしている沼田市の『元氣びと』を紹介するコーナーです。

・身近な沼田市の方々がどのように過ごしたり活動しているかなどについてシリーズで紹介していきます。

・コロナ禍で活動しにくい状況が続いていましたが、ワクチン接種も進み、感染対策をしっかりとらうことで、活動を行っている団体も増えてきています。